

米子駅南北自由通路と駅南広場の 整備にかかる市民説明会

【一部】

米子駅南北自由通路等整備事業市民説明会

- ①事業計画の説明
- ②都市計画決定の説明

【二部】

パネルディスカッション

“自由通路と米子駅周辺のこれからを考える”

米子市建設部都市計画課

事業の目的

現在、米子駅周辺は、JR山陰本線で駅南・駅北地区に分断されており、両地区の連携の不足や移動の円滑化、歩行者の回遊性などが課題となっています。また、駅へのアクセスは、駅の北側に位置する駅北広場に限られており、駅北広場へのアクセス集中による交通渋滞も課題となっています。

米子市では、この課題を解決するため、米子駅南北自由通路、駅南広場等を整備することで、交通結節点としての機能強化による都市交通の円滑化や駅南地区の利便性の向上を図り、米子市の玄関口にふさわしい都市環境を創出することとしています。

1

事業の概要

自由通路	延長 約130m（線路上空105m）	幅員 6.0m
駅南広場	面積 約5,500㎡	

平成27年度に実施した予備設計、補償予備調査により、算定した概算事業費

概算事業費（税込み） 約60億円

（内訳）

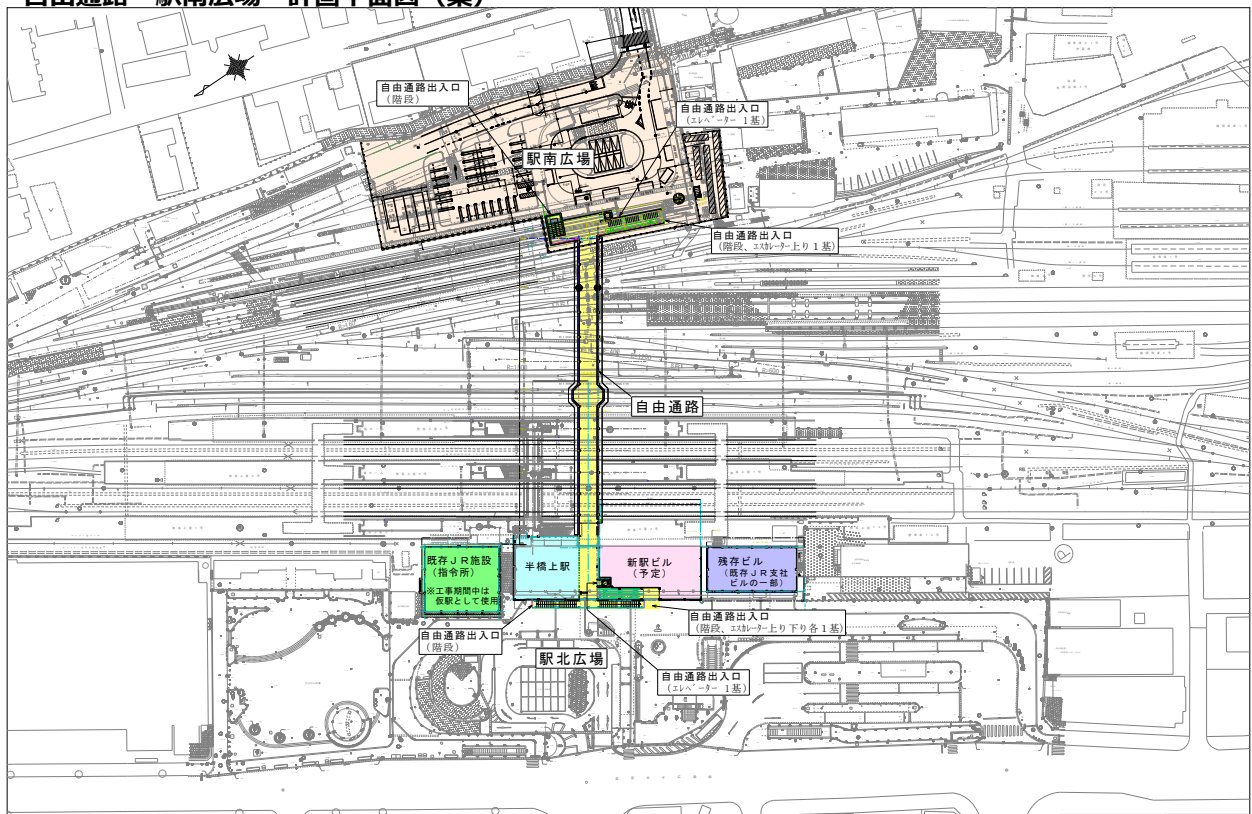
自由通路工事費	約2.4億円
駅南広場工事費	約2億円
測量・設計費	約3億円
補償費（駅舎整備、支社ビル移転など）	約2.9億円
用地費	約2億円

2

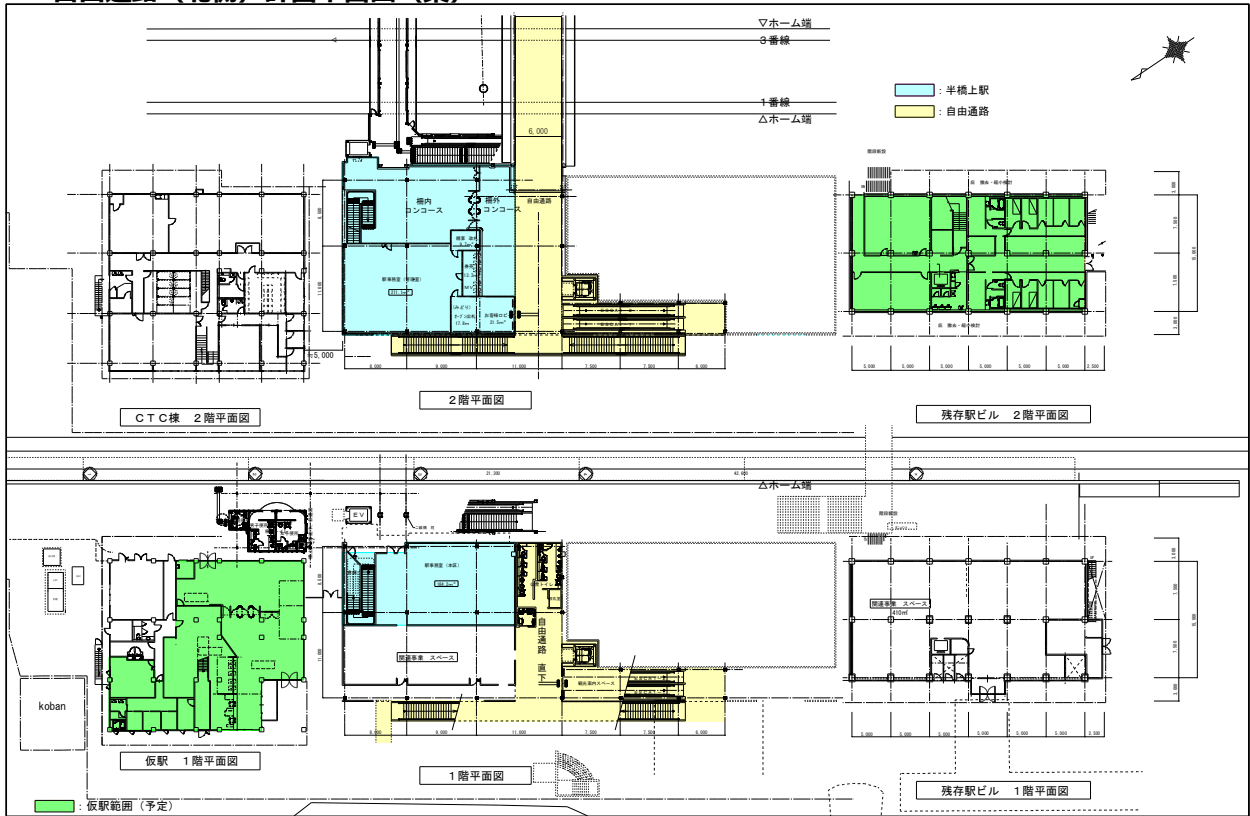
自由通路・駅南広場 計画平面図 (案)



自由通路・駅南広場 計画平面図 (案)

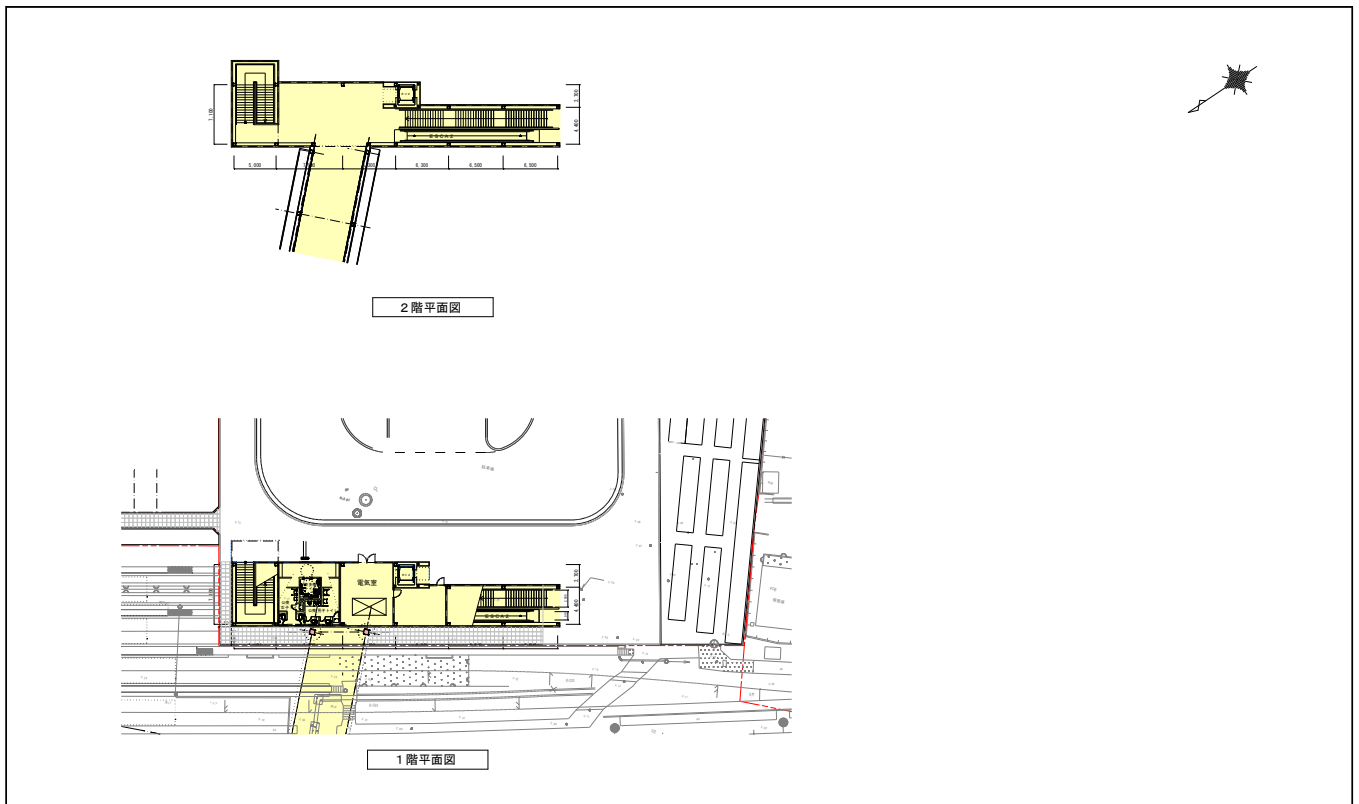


自由通路（北側）計画平面図（案）



5

自由通路（南側）計画平面図（案）



6

